

市長の施政方針に対し 代表質問

代表質問とは、市政全般について各会派の代表者が行う質問をいいます。本市では、原則として3月定例会に行ってます。質問時間は、会派の議員数に応じており、市長、教育長が答弁します。



花見山公園から新田辺駅方面を望む

① まちづくりの基本である総合計画について
は、平成8年3月に策定され、計画的に進められているが、昨年度の私の代表質問に対して市長は、「今回の総合計画策定は目標年次を平成22年度とする現在の基本構想を含めた全体的な見直し作業となり、平成17年度中の策定完了を目指に取り組む」と述べられた。
今回の総合計画で策定さ

(羽原 豊 議員) れる構想、及び基本計画の目標年度についての市町の考え方、及びこうした構想、計画の策定に向けた市民参画への取り組み、審議会の設置など市町の考え方を伺いたい。
市長 現在、作業中の第3次京田辺市総合計画は、平成10年度を計画の初年度、基本構想の目標年次を32年度、基本計画の目標年次を27年度とするものである。

年で、8回程度の市民公募などにより選出された審議会を予定し、市民から多くの提案を頂けるとうに、取り組みたい。

②昨今、「ゴミの不法投棄が問題とされており、本市では硫酸ピッチ等の産業廃棄物の撤去作業が、大住、水取地区と、回にわたり、府の代執行が行われた旨の報道がなった。大阪府農林水産部によると、不法投棄で最も近いのは、「資材置き場」として借り、産廃を

大量に投棄するケース
多い。また、3月1日
けの市の広報紙では、「
メラで24時間監視」と
じているが、この不法
棄の防止策として、広
囲で監視するシステム
導入を強く要望する。
市長 大住、水取地
における不法投棄事件

教訓に、不法投棄防止
向け監視カメラの設
や、監視パトロールの
化などの対策を図つて
た。人工衛星を使って
法投棄を監視するシス
ムの導入については、
進地の事例などを参考
し、導入の可能性につ
て研究したい。

総合 策定に住民参画を 公募による審議会を設置



平成 8 年に策定された総合計画書

[2月]																	
22日	19日	18日	16日	15日	12日	11日	10日	9日	8日	2日	26日	24日	17日	20日	6日	22日	
(建設部)	予算特別委員会 (建設部) (経済環境部・水道部他)	予算特別委員会 (福祉部) (市長公室・総務部・消防本部他)	建設経済常任委員会 建設特別委員会 文教福祉常任委員会 文教福祉常任委員協議会	建設経済常任委員会 建設特別委員会 文教福祉常任委員会 文教福祉常任委員協議会	総務常任委員会 総務常任委員協議会	第1回定例会△一般質問 第1回定例会△一般質問 第1回定例会△一般質問 第1回定例会△一般質問	第一回定例会△一般質問 第一回定例会△一般質問 第一回定例会△一般質問 第一回定例会△一般質問	産業立地特別委員会 産業立地特別委員会 産業立地特別委員会 産業立地特別委員会	幹事会 幹事会 幹事会 幹事会	京都府市議会議長会 山城地区議長連絡協議会 議会運営委員会 議会運営委員会	議会運営委員会幹事会 議会運営委員会幹事会 議会運営委員会幹事会 議会運営委員会幹事会	予算特別委員会 (教育部) 予算特別委員会 (教育部・総括)	議会運営委員会 議会運営委員会 議会運営委員会 議会運営委員会	建設経済常任委員協議会 建設経済常任委員協議会 建設経済常任委員協議会 建設経済常任委員協議会	広報編集特別委員会 広報編集特別委員会 広報編集特別委員会 広報編集特別委員会	第1回定例会△議案採決△ 第1回定例会△議案採決△	[3月]
[4月]																	
30日	28日	27日	22日	16日	12日	30日	29日	26日	25日	24日	23日						
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	
(以上主なもの)																	

平成16年度 京田辺市施政方針

「健康でしあわせにみちたまちづくり」

- 京田辺市次世代育成支援行動計画を策定●JR松井山手駅前に松井ヶ丘保育園の分園を整備●河原保育所建て替えの基本設計を実施●ファミリーサポートセンター事業を実施●(仮称)北部老人福祉センター・北部児童館の開設に向け準備●乳幼児医療費助成制度を継続実施●介護サービスの利用料の法定減免と併せ市独自の減免措置を実施●こころの健康相談を引き続き実施●不妊治療をしていいる夫婦に経費の一部助成を引き続き実施●保健センターの増改築工事を実施●市内の共同作業所の運営に連携し、支援●地域福祉計画を策定●人権教育のための国連10年京田辺市行動計画に基づき人権意識の高揚を図る●女性の相談室を充実●弁護士による法律相談事業を引き続き実施

『心豊かな「ひと」づくりと文化の伝統をきずくまちづくり』

- 総合的な学習の時間や教科学習における職場体験活動を引き継ぎ実施
 - 小学校学級運営支援事業を引き続き実施
 - 英語指導助手を増員
 - 預かり保育を拡大し、全園で試行
 - 松井ヶ丘幼稚園の保育室を増築
 - 田辺東小学校のエレベーター設置
 - 不審者侵入に係る対策で門扉等を改善
 - 学校開放事業や留守家庭児童会育成事業を引き続き実施
 - 遺跡地図の改訂や指定文化財の保存修理等に補助
 - 一丁田池の一部を活用し、高齢者や地域住民の健康増進と交流及び周辺地域の日常的なスポーツ活動のゾーンとして整備

『京阪神大都市圏の中核成長都市としてのまちづくり』

- 地域特性を活かした工業系土地利用の拡大に向けた事業を推進
 - 近鉄京都線の高架化工事の継続、駅前広場整備の設計や電線類地中化に向けた取組み
 - 新田辺駅東側の市街地整備の事業化推進
 - 南田辺北地区の土地区画整理事業の周辺緑地や排水路整備などの事業を実施
 - シビックゾーン整備構想の策定で懇話会を設置
 - 同志社前駅付近の府道改良、歩道整備等を分担して実施
 - 同志社前駅の駅施設等の改良を支援
 - 近鉄興戸駅エレベーター等を整備

「緑豊かで明るく快適な生活環境をめざすまちづくり」

- いかなる廃棄物も不法投棄することを許さないまちづくりに向け努力●リサイクルプラザを建設●共育の森づくり事業を引き続き推進●三山木地区に市営住宅3団地を統合し、建設工事を実施●消費生活専門相談員を配置し、相談及び啓発を充実●北部地域の消防、救急体制を強化充実●田辺駅前交番の移転先での業務開始を推進●水道事業経営懇談会を引き続き開催

『多様で活力ある産業がいきづくまちづくり』

- 農業基盤の充実を図り、地域農業の担い手育成などに支援●特産物育成事業を推進●高船地区の農業集落排水事業を推進●ポイントカード事業の普及拡大を含めた商店街生き生き支援事業を実施●勤労者住宅資金融資制度の貸付利率を引き下げ●田辺中央体育館・田辺公園プールの利用時間の延長、大住・培良中学校グランドの夜間照明設備の設置、自転車駐車場の管理運営などの勤労者対策を引き続き展開

「市民と行政の連携によるまちづくりの具体化」

- 積極的なまちづくりへの参加を呼びかけ受け皿づくりに努める●コミュニティ活動を支援●国際交流する「場」を提供し、側面から支える活動を展開●行政評価システムを導入●収入確保に向けた推進本部を設置